



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社 タチエス  
 コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 野上 義之  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 042-546-8117

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	224,956	5.5	4,561	43.5	4,934	25.1	1,344	73.6
30年3月期第3四半期	213,218	3.9	3,178	49.3	6,591	26.0	5,097	7.1

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 822百万円 (88.8%) 30年3月期第3四半期 7,323百万円 (238.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	37.93	
30年3月期第3四半期	143.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	178,327	99,030	52.0
30年3月期	183,911	100,573	51.1

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 92,745百万円 30年3月期 94,009百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		11.00	21.00
31年3月期		12.00			
31年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当9円00銭 記念配当1円00銭

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	298,000	0.9	6,800	21.5	7,100	40.5	2,700	67.0	76.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	36,442,846 株	30年3月期	36,442,846 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	1,005,210 株	30年3月期	1,004,973 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	35,437,783 株	30年3月期3Q	35,438,092 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境は改善傾向が続き、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、米国と中国の貿易摩擦の影響や、東アジアの地政学的リスクなど、政治・経済の不確実性はより高まっております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では乗用車は落ち込んだものの、好調な軽自動車が増加し、販売台数は堅調に推移いたしました。海外におきましては、中国市場では米国との貿易摩擦の影響に対する懸念と景気減速に加え、2017年の減税打ち切り前の駆け込み需要の反動から、販売減が続き、米国市場においてはセダン車種や小型車の販売減速はあるものの、市場全体では景気拡大を反映して大型車人気が続いており、堅調に推移しております。東南アジア市場、ブラジル市場では引き続き販売台数に回復傾向が見られました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、国内外での販売が堅調に推移したことにより、売上高は2,249億5千6百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加及び収益改善活動の効果等により、営業利益は45億6千1百万円（前年同四半期比43.5%増）となりましたが、中南米における新興国通貨安に伴う為替差損の発生により、経常利益は49億3千4百万円（前年同四半期比25.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億4千4百万円（前年同四半期比73.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日 本

売上高は999億8千2百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益は7億7千2百万円（前年同四半期比37.0%増）となりました。

## ②北 米

売上高は386億6千6百万円（前年同四半期比0.9%増）、販売製品構成変化の影響等により営業損失は3億8千7百万円（前年同四半期は営業利益1億1千4百万円）となりました。

## ③中 南 米

売上高は415億3千7百万円（前年同四半期比5.8%減）、営業損失は7億2千5百万円（前年同四半期は営業損失8億円）となりました。

## ④欧 州

売上高は24億3千5百万円（前年同四半期比85.4%増）、収益改善活動の効果等により、営業利益は4千2百万円（前年同四半期は営業損失10億3千4百万円）となりました。

## ⑤中 国

既存受注車種の販売が堅調に推移したことにより売上高は391億6千4百万円（前年同四半期比7.7%増）、営業利益は47億6千6百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

## ⑥東南アジア

売上高は31億7千万円（前年同四半期比23.1%増）、営業利益は2億6千5百万円（前年同四半期比197.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,783億2千7百万円と前連結会計年度末に比べ55億8千3百万円減少しております。これは主に、原材料及び貯蔵品が20億3千万円増加したものの、現金及び預金が30億8千7百万円、投資有価証券が34億7千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、792億9千6百万円と前連結会計年度末に比べ40億4千万円減少しております。これは主に、支払手形及び買掛金が22億7千1百万円、未払法人税等が23億8千万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、990億3千万円と前連結会計年度末に比べ15億4千3百万円減少しております。これは主に、その他有価証券評価差額金が23億2千8百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年9月27日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,713	44,625
受取手形及び売掛金	47,672	47,337
有価証券	170	181
商品及び製品	2,082	2,363
仕掛品	1,038	872
原材料及び貯蔵品	10,250	12,280
その他	5,330	4,964
貸倒引当金	△43	△14
流動資産合計	114,213	112,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,497	12,626
機械装置及び運搬具(純額)	13,970	13,096
その他(純額)	11,383	11,604
有形固定資産合計	38,852	37,327
無形固定資産		
のれん	28	7
その他	2,077	1,908
無形固定資産合計	2,106	1,915
投資その他の資産		
投資有価証券	18,939	15,460
その他	9,928	11,165
貸倒引当金	△129	△154
投資その他の資産合計	28,738	26,471
固定資産合計	69,697	65,715
資産合計	183,911	178,327

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,300	46,029
短期借入金	890	3,689
未払法人税等	3,799	1,418
役員賞与引当金	75	-
その他	16,687	17,783
流動負債合計	69,753	68,920
固定負債		
長期借入金	6,500	3,647
役員退職慰労引当金	12	13
株式給付引当金	-	31
退職給付に係る負債	1,126	1,182
その他	5,945	5,500
固定負債合計	13,584	10,375
負債合計	83,337	79,296
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,201	9,290
利益剰余金	67,706	68,233
自己株式	△1,442	△1,531
株主資本合計	84,505	85,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,898	2,569
為替換算調整勘定	4,333	4,918
退職給付に係る調整累計額	271	224
その他の包括利益累計額合計	9,503	7,712
非支配株主持分	6,563	6,284
純資産合計	100,573	99,030
負債純資産合計	183,911	178,327

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	213,218	224,956
売上原価	195,513	202,953
売上総利益	17,705	22,003
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,831	5,143
発送運賃	1,529	2,069
その他	9,165	10,228
販売費及び一般管理費合計	14,526	17,441
営業利益	3,178	4,561
営業外収益		
受取利息	258	347
受取配当金	310	352
持分法による投資利益	1,838	1,196
為替差益	882	-
雑収入	212	291
営業外収益合計	3,502	2,188
営業外費用		
支払利息	26	85
為替差損	-	1,566
雑支出	62	163
営業外費用合計	89	1,815
経常利益	6,591	4,934
特別利益		
固定資産売却益	17	341
子会社清算益	-	0
関係会社株式売却益	310	-
段階取得に係る差益	137	-
負ののれん発生益	3,649	-
特別利益合計	4,115	342
特別損失		
固定資産処分損	59	46
減損損失	240	-
特別損失合計	300	46
税金等調整前四半期純利益	10,406	5,230
法人税、住民税及び事業税	4,919	2,735
法人税等調整額	△991	△151
法人税等合計	3,928	2,583
四半期純利益	6,478	2,646
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,380	1,302
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,097	1,344

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	6,478	2,646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,277	△2,328
為替換算調整勘定	△330	501
退職給付に係る調整額	41	△46
持分法適用会社に対する持分相当額	△142	49
その他の包括利益合計	845	△1,824
四半期包括利益	7,323	822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,877	△446
非支配株主に係る四半期包括利益	1,446	1,268



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	90,531	38,312	44,111	1,313	36,374	2,575	213,218	—	213,218
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,590	780	3,251	70	6,754	1,127	15,574	△15,574	—
計	94,122	39,092	47,362	1,383	43,129	3,703	228,793	△15,574	213,218
セグメント利益 又は損失(△)	564	114	△800	△1,034	4,448	89	3,381	△202	3,178

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	99,982	38,666	41,537	2,435	39,164	3,170	224,956	—	224,956
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,590	2,012	4,209	236	9,669	1,445	23,164	△23,164	—
計	105,573	40,678	45,746	2,671	48,834	4,615	248,121	△23,164	224,956
セグメント利益 又は損失(△)	772	△387	△725	42	4,766	265	4,734	△173	4,561

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。